

# -高齢者のいのちと暮らしを守る- SOSネットワーク

記憶力や判断力が低下すると、道を間違えて家に帰れなくなったり、自分がどこにいるのかわからなくなってしまふことがあります。そのような高齢者を、地域ぐるみですみやかに発見・保護し、その後の生活を支援していくネットワークシステムです。

高齢者がいなくなったことに気づいたら

すぐに警察署へご連絡ください

■弟子屈警察署 ☎482-2110（内線261）

## 【連絡後はどうなるの？】

警察では家族の了解のもとに、ハイヤー会社や市町村などと協力して早期の発見・保護に努め、保護後は地域包括支援センターの職員などが高齢者とご家族を支援していきます。

**ご家族などが発見した時は、必ず警察へ連絡してください**

## SOSネットワークの利用の仕方

- 高齢者の行方が分からなくなった場合…すぐに最寄りの警察署に連絡する。
- 行方不明になる可能性のある高齢者がいる場合…行方不明時にすぐに捜索できるよう、事前に町と警察に情報提供する。⇒別紙の申請書と写真を弟子屈町地域包括支援センターに提出する。

### ご家族の方へ

- 最近、物忘れが多くなっていませんか。高齢になると記憶力・判断力が低下し、道に迷ったり、自分の家が分からなくなったりする方がいます（認知症かもしれません）。
- もしも、行方が分からなくなった場合には、親戚や友人の家、よく出かけるところなどへまず確認をしてください。
- それでも見つからない時には、**速やかに警察へ連絡**してください。夜間になると捜しづらくなり、連絡が遅れるに従って捜す時間も長くなります。

### 一般の方へ

- もし“路上をウロウロしている”、“ちぐはぐな服装や履物”、“服の襟や持ち物に名前や連絡先が書いてある”といった高齢者が建物の陰に座り込んでいたり、倒れていたら、まずは優しく「こんにちは」と声をかけてください。
- 名前や住所が答えられない、行き先が分からない場合には警察に連絡し、警察が来るまでそばについてるか、最寄りの交番へ案内してください。
- 汗をかいている、のどが渇いているようであれば、水分を補給してあげてください。

## 高齢者支援・認知症支援に関するお問い合わせ

○どんなことでも気軽にお問合せ・ご相談ください。

- 弟子屈町地域包括支援センター（役場内） ☎482-2921
- 弟子屈町介護者と共に歩む会（介護家族の会） ☎090-6993-0325（事務局）